



たんぽぽ だより



赤碕福祉会 基本理念

一、報恩感謝 一、奉仕精神

第127号 令和6年4月発行

社会福祉法人 赤碕福祉会
介護老人福祉施設 百寿苑
百寿苑デイサービスセンター
百寿苑きらりデイサービスセンター
百寿苑ホームヘルパーセンター
グループホームあかさき
グループホームきらり
グループホームはなみ
あかさき介護支援センター
鳥取県東伯郡琴浦町赤碕1061-3
(0858) 55-2051

令和6年度 法人スローガン 「地域の輪 笑顔届ける百寿苑」



桜の花の盛りも過ぎ、吹く風もやわらかな季節となりました。皆様におかれましては健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。

赤碕福祉会では四月より三名の新任職員を迎え年度が新たにスタート致しました。令和六年度の計画としてこれまで新型コロナウイルス感染症等の蔓延により希薄となったご家族や地域の方との交流を再開し入所者・利用者の皆様により充実した日々を過ごしていただくことを目標の一つに掲げ、取組みの一つとして秋には地域の皆様にもご参加いただく「秋祭り」の開催を計画しています。

全産業において人材の確保が困難な状況となつていますが介護現場においてはこの影響は大きく、当法人では職員一人ひとりを大切に對話の多い「働きやすい・働きがいのある職場」を目指して「介護現場における生産性の向上」への取組みを行つていきます。職員の満足度Ⅱ入所者・利用者の皆様の満足度でありサービスの質の向上を重点施策として計画に掲げゆるぎない努力を行う所存であります。

四月より介護報酬の改定によりご利用者様ご家族様には利用負担の増が見込まれますが、ご利用者様ご家族様からのご期待に応え、地域で必要とされ信頼される施設・事業所となるよう職員一同取組んでまいりますので、皆様には引き続きご支援・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

令和六年四月吉日

社会福祉法人 赤碕福祉会

苑長 入江 祐子

節分祭



グループホーム

グループホームでは
神主さんに厄除祈願を
行っていただきました

特養は感染症予防対策で中止しましたが、今年も各施設で節分行事を行い、1年の息災を祈念しました



デイサービス

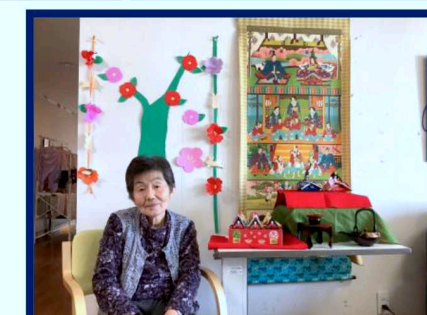
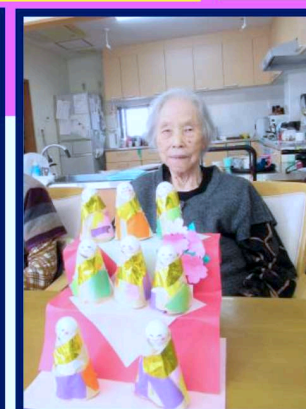
デイサービスでは節分にちなんだレクリエーションを楽しみました



ひなまつり

皆さまの笑顔がほころぶ素敵な時間になりました♪

特養



グループホーム

デイサービス

能登半島地震による石川県への職員派遣

能登半島地震のあった石川県の被災地における被災者の避難生活の支援を目的として、赤碕福祉より2名の職員を派遣しました。特別養護老人ホーム百寿苑・主任介護士の永田貴郁は鳥取県災害派遣福祉チーム（DWAT）の活動で石川県金沢市において（3月1日～3月4日）、きらりデイサービスセンター・主任相談員の綱本妙は厚生労働省が主催する事業で石川県輪島市において（3月5日～3月9日）支援にあたりました。法人として、被災地の復興に向け、今後も継続的に協力していきたいと考えております。



▲後列右から二番目が永田です。愛知県・滋賀県のDWAT チームと共同して支援にあたりました。



▲自衛隊車輛による入浴支援



特 養
主任介護士
永田 貴郁

▲NEXCO トイレカー ▲避難所の様子とプライベート空間の設置

自分自身、被災地に行く事も初めてですし、行くまでは何が自分にできるのだろうかと不安でしかありませんでした。しかし、思った以上に被災者の方々にすんなりと受け入れて頂けました。また、自分一人ではなく、チームで動くので鳥取県以外の DWAT の方々との連携がとりやすく、アセスメント（聞き取り）がとてもやりやすかったです。被災者の方々は家もなく、家族を失われた方もおられるのに、「遠くからありがとう」「困ったことがあったらお願いね」とたくさんの方に言って頂けたので、自分自身のやる気が生まれたことは事実です。今回、支援をする上でチームケアの大切さや各機関との連携の重要性を学ぶ機会になり、自分にとっても大変貴重な経験になりました。



▲前列左から二番目が綱本です。青年海外協力隊 OBOG のメンバーと共同して支援にあたりました。



▲仮設住宅への訪問。生活の困りごと等の聞き取り。▲道も片付いていない状況

▲将棋づくり



▲避難所（体育館）での集団体操。百寿苑では見慣れた様子ですが、元気あふれる綱本のパワーで被災者の皆さんも元気づけられたと思います！

破損してしまった建物や道路、十分に機能していない電気や水道といった被災地の状況を目の当たりにした時は、自分に何ができるのか分からなくなりました。しかし、被災者の方々の話を聞くだけで「久しぶりに人と会話をし気分転換になった」と言われました。生活状況のアセスメントの一步に過ぎませんが、それが今後のコミュニティ作りにつながり、災害関連死を予防する一つになると思います。活動の成果は少ないですが、次の支援者に引き継がれていきます。今回の経験をもとに、私は今の場所ですつながりを大切に、目の前の生活や業務に向き合いたいと実感することができました。

今回の活動報告は、災害派遣としての活動を最優先した上でさせていただきます。また使用する写真などは撮影・使用を許可されたものを使用しております。



きらりデイサービス
主任相談員
綱本 妙

手づくりシフォンケーキの紹介♪



写真はデイサービスでの誕生会のシフォンケーキですが、実は百寿苑厨房の手作りです！
シフォンケーキは、薄力粉や砂糖・卵などを混ぜて型に入れて焼き上げています。

その後、シフォンケーキをホイップや果物でデコレーションし、提供しています。少し手間はかかりますが、美味しく食べて頂く為に、そしてお利用者皆さまの誕生会に華を添えたい！と思い提供しております。

味についてもご好評頂いています。デイサービスでは体験利用も受け付けておりますので、気になる方はぜひお問い合わせください。

新任職員紹介



特 養
介護士
大石 莉奈



特 養
介護士
山部 紗和



グループホームきらり
介護士
杉本 菜津



介護予防事業
補助員
山根 富雄

心より感謝申し上げます

※1月中旬～4月上旬に寄贈、ボランティアの方を掲載しております。

寄贈

生田様、足立様…介護用品
秋田農園様…野菜苗

ボランティア様

井上様…レクリエーション、作品作り
ことの会様…傾聴ボランティア
足立様、琴浦柔道クラブ様…草取り